

第4回電子材料セミナーを開催

■主催：電子部品部会／電子材料事業委員会

■会場：総評会館

■参加者数：80名

概要

3月2日（月）総評会館において電子部品部会／電子材料事業委員会主催で第4回電子材料セミナーが開催されました。一昨年7月に第1回セミナーを開催してから今回で4回目となります。今回全体テーマとして「石油代替エネルギーの現状」を取り上げました。最初に主催者の電子材料事業委員会委員長の神崎芳郎氏から挨拶があった後、事務局及び長田功氏（元日本化学工業）の進行で行われました。講演は午後1時から午後5時まで行われましたが、テーマは太陽光発電の現状から風力発電、原子力発電、水素エネルギーの動向まで幅広い範囲につ

いて4名の講師により熱のこもった講演と質疑が行われました。最後に電子材料事業委員会／幹事会副主査の磯田信人氏から閉会挨拶をいただき無事終了しました。エネルギーの問題は、将来の化石燃料の枯渇問題に加えて地球温暖化防止のためのCO₂削減が問題となっているとともに、米国のオバマ大統領もグリーンニューディール政策を唱えるなど世界的な話題となっており、当日のテーマに関して極めて関心が高く、電子材料事業委員会を中心に会員会社から60名、会員外から5名、その他をあわせて80名の参加者となりました。

プログラム

○「太陽光発電の現状」

講師：京セラ(株) 佐倉ソーラーセンター責任者 本多潤一氏

○「風力発電の設計と低炭素社会への取り組み」

講師：三菱重工業(株) 再生エネルギー事業部 堤和久氏

○「地球環境とエネルギーに貢献する原子力発電」

講師：(株)東芝 電力システム社統括技師長 前川治氏

○「持続型社会を担う水素エネルギー」

講師：横浜国立大学大学院 工学研究院教授 太田健一郎氏

